

2018年度会員研修会開催実績

全11回に延べ900人が参加

リクエストの多い自動運転・CASE関連テーマで6回開催

2018年度の会員研修会は、合計11回開催し、延べ約900人の方々にご参加いただきました。毎回実施しているアンケートのご回答を踏まえ、全11回のうち半数超の計6回にわたり、リクエストの多い自動運転・CASE関連テーマを取り上げました。2019年度も引き続き、皆さまの関心の高いテーマを取り上

げながら、業界に関係するさまざまな分野を中心に、時機を得た重要なトピックを取り上げていく予定です。なお、会員研修会は1994年4月から始まり、2019年3月で第257回を迎え、延べ約2万人の皆さまにご参加いただいております。

会員研修会実施一覧

※網掛けは自動運転・CASE関連テーマ

開催日	テーマ	講師	
4月11日	技術革新が地域公共交通改革の突破口を開くために	名古屋大学大学院環境学研究科付属 持続的共発展教育研究センター	教授 加藤 博和
5月24日	日本・海外経済の実相 ～シェアリングエコノミーとこれからのモビリティ～	日本経済研究所	チーフエコノミスト 専務理事 鍋山 徹
6月29日	自動車産業の近未来	東京大学大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター	教授・センター長 藤本 隆宏
7月24日	クルマ社会の自動化と電動化 ～そして日本勢に主導して欲しい新たな移動社会～	㈱ローランドベルガー	代表取締役社長 長島 聡
9月5日	自動車新時代戦略会議中間とりまとめ	経産省製造産業局 自動車課	参事官 小林 大和
10月17日	高齢化社会における効果的な事故予防対策の実践	滋賀医科大学医学部社会医学 法医学部門	教授 一杉 正仁
11月20日	アナリストが占う自動車産業の未来	SMBC日興証券株式調査部	シニアアナリスト 渡邊 洋治
12月17日	自動車産業における稼ぐ力のレベルアップと ESGの考え方	三菱UFJスタンレー証券㈱ エクイティリサーチ部	リサーチアドバイザー 松島 憲之
1月18日	いま問い直す「働くこと」の意味	東京大学社会科学研究所	教授 宇野 重規
2月19日	新たなモビリティサービス実現に向けた課題と展望	ITS Japan	専務理事 天野 肇
3月20日	CASE革命 2030年の自動車産業	㈱ナカニシ自動車産業リサーチ	代表・アナリスト 中西 孝樹

訃

報

トヨタ自動車元副会長
日本自動車会議所元副会長
日本自動車工業会元会長

岩崎 正視氏

トヨタ自動車元副会長で、当会議所元副会長の岩崎正視氏が3月1日、逝去された。93歳だった。

岩崎氏は1948年10月、トヨタ自動車の前身であるトヨタ自動車工業に入社。1982年9月専務、1986年9月副社長を経て、1992年9月副会長に就任された。

1995年、当時、日本自動車工業会会長だった豊田達郎・トヨタ自動車社長が病気のため急きょ会長を退任したことから、代わって岩崎氏が自工会会長に就任、日本車をめぐる日米貿易摩擦の收拾に尽力された。また、自工会会長として、1995年6月～1996年6月まで当会議所副会長を務められた。

愛知県経営者協会会長、サッカーJリーグの名古屋グランパスエイト社長、名城大学理事長なども務められ、中部経済の発展にも大きく貢献された。

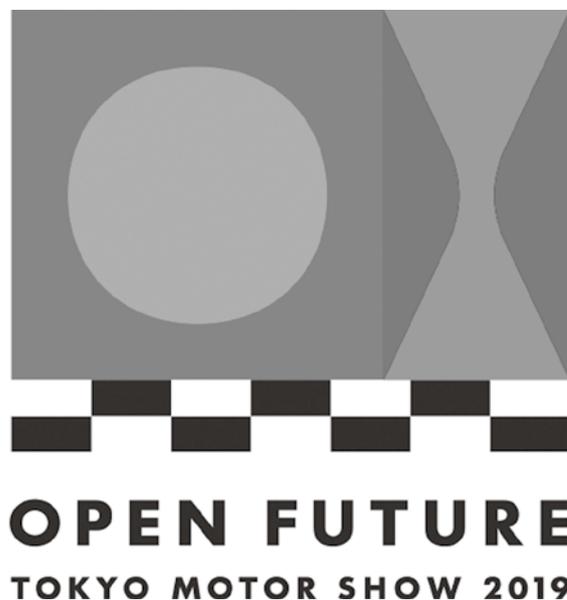
「未来への可能性が広がる場に」

第46回東京モーターショー2019 ショーテーマとロゴデザインが決定

今秋開催される「第46回東京モーターショー2019」のショーテーマとロゴデザインがこのほど決まった。

ショーテーマは「OPEN FUTURE」。主催者の日本自動車工業会（豊田章男会長）は、「お客さまにお楽しみいただけるさまざまなコンテンツを通して、東京モーターショーが未来への可能性が広がる場になることをビジョンとして掲げ、この思いをショーテーマとロゴデザインに表現した」としている。

東京モーターショー2019は、東京・江東区有明の東京ビッグサイトおよびお台場周辺エリアで10月23日～11月4日までの12日間にわたって開催される。



国内最大級の自動二輪車関連展示会「第46回東京モーターサイクルショー」＝写真＝が3月22日～24日まで、東京・江東区有明の東京ビッグサイトで開かれた。最新車両555台をはじめ、パーツ・アクセサリなど関連商品を一堂に展示するとともに、女性ライダーのトークショーなど多彩なイベントを展開。来場者数が3日間で延べ14万9,524人と過去最高を記録する盛況となった。

同展示会は1971年に第1回が開催され、今年で46回目を数える。出展者数153（前年135）、総小間数926.2（同882）といずれも前年を上回る規模で開催された。会場では、トライアルやモトクロス、ロー

ドレースの選手らによるトークショーや女性ライダーによるトークショーといった二輪車愛好者向けのイベントだけでなく、警視庁女性白バイ隊「クイーンスターズ」によるデモ走行や「仮面ライダー」の特別展、子どもでも乗ることができる小さなオートバイ、ポケバイを体験できる「親子バイク祭り」など家族連れも楽しめるさまざまな催しが繰り広げられた。

開催にあたっては、高校生とその友達を無料で招待する「高校生早割キャンペーン」や2008年以降に新規免許証を取得した人を無料で招待する「新ライダー割キャンペーン」を実施。目的のブースをスマートフォンで探せる仕組みを導入するなどIT（情報技術）を駆使して集客力を高めた。

主催者である東京モーターサイクルショー協会の赤坂正人会長は初日の開会式で、「まだまだ総来場者数に占める若年層や新しい世代のお客さまは少ない。今後どんどん新しいお客さまを獲得し続けていくことが課題だ」と挨拶。これからも二輪車愛好者のすそ野拡大に努める考えを示した。

〔東京都自動車会議所〕

日本自動車会議所ホームページ

新着情報ランキング(2019.3/1～3/31)

Google アナリティクスより

	ページタイトル	ページビュー数
1	トップページの「キッズエンジニア」バナー	2731
2	国交省、新たにエーミング作業も分解整備の定義に追加	1051
3	国交省、車検証をICカードに22年度中に切り替え	611
4	参加体験型イベント「交通安全。アクション2019 新宿」4月6日(土)、7日(日)に開催	568
5	国交省、自動運転システム整備に認証制度を新設へ 名称「特定整備」に	509
6	パナソニック、2021年度に向けた車載事業の中期戦略を発表	338
7	国交省、ホワイト物流の推進体制構築 長時間労働を是正	309
8	OBD車検、エーミング未実施は不合格 スキャンツール機能拡充が不可避	304
9	「日本自動車会館 キッズエンジニア」を3月27日(水)に開催	285
10	警察庁、昨年の交通事故 自動ブレーキ普及で追突が目立って減少	279
11	自動車用動力伝達技術研究組合(TRAMI)発足	265
12	自動ブレーキ普及加速、昨年の装着率9割前後	252
13	ト販協、新体制発足 理事長に横田氏(群馬トヨタ社長)	202
14	原付二種免許、最短2日で警察庁が規制緩和、二輪業界は歓迎	197
15	軽検協、OSS開始を延期 省令の改正作業に遅れ	183
16	軽量化の有力技術、進化するマルチマテリアル	183
17	経産省、全固体電池の開発加速 30年の本格普及目指して	157
18	高齢者免許更新早めに 検査・講習予約取れず失効も	152
19	国交省補正予算 UDタクシーに追加補助金 災害時協定が要件	146
20	国交省 10連休時の車検、あらかじめ余裕を持って 事前検査推奨	144
21	モータースポーツジャパン2019、東京お台場で4月6日・7日に開催決定	139
22	トヨタ九州、宮田工場で「スプリングフェスタ2018」を開催	136
23	金型代金、実態は中企庁など部品メーカー調査へ	132
24	BSサミット、エーミング作業工数を策定 適正な修理料金の根拠に	122
25	軽自動車検査協会 2019年1月4日から軽自動車OSSを開始します	118
26	全日本トラック協会会長が坂本克己氏に交代	118
27	欧州のCO2排出規制強化、対応迫られる日系各社	115
28	高校生ものづくりコンテスト全国大会、将来のスペシャリスト育成	109
29	整備専門工場、エーミング作業にお課題 日刊自動車新聞調査	109
30	第257回会員研修会「CASE革命2030年の自動車産業」	108
31	「日本自動車会館 親子キッズエンジニア」を2018年3月28日(水)に初開催	104
32	日刊自予測 今年の国内新車市場、登録車337万台 軽198万台	101
33	二普協 「二輪車安全運転全国大会2019」、8月に鈴鹿サーキットで開催	94
34	国もEDR搭載の義務付け方針を打ち出す、事故時の責任を速やかに特定	92
35	日野自動車、ICTを活用したお客様向けサービス「HINO CONNECT」の提供を開始	90
36	日刊自動車新聞創刊90周年記念第2弾 「自動車産業シンポジウム」	81
37	経産省 消費増税時のポイント還元、自動車ユーザーにも恩典	80
38	第258回会員研修会「自動車産業からみる国際情勢」(仮題)	74
39	トヨタ、新型RAV4の国内仕様車公開	72
40	減少続くガソリン需要、次世代車が普及 今年度 2.1%減予測	72
41	住民拠点SS約140カ所 自家発電機の全国配備着々と	72
42	都営バス 水素バス3台を追加導入 丸の内ー東京ビッグサイト	72
43	経産省IoTやAIを活用した新たなモビリティサービス(MaaS)の普及に向けて、本年2月を「スマートモビリティ推進月間」とし、イベントを開催	71
44	東名高速道路全線開通50周年記念「次の日本の課題解決に繋がる高速道路を考える」フォーラムを開催	69
45	国交省、スペアタイヤ・ツールボックス点検 義務化前に明確化	68
46	会報「自動車会議所ニュース」2019年3月号を掲載	67
47	外国人労働者、整備業の受け入れ7千人 法務省想定	67
48	日本自動車会議所 専務理事が山岡正博氏に交代しました	67
49	豊通オートモーティブクリエーション、「車両下部検査装置」を発売	67
50	日・EUのEPAが発効 完成車・部品の競争力向上に期待	65
	計(51番目以降も含む)	33,721